

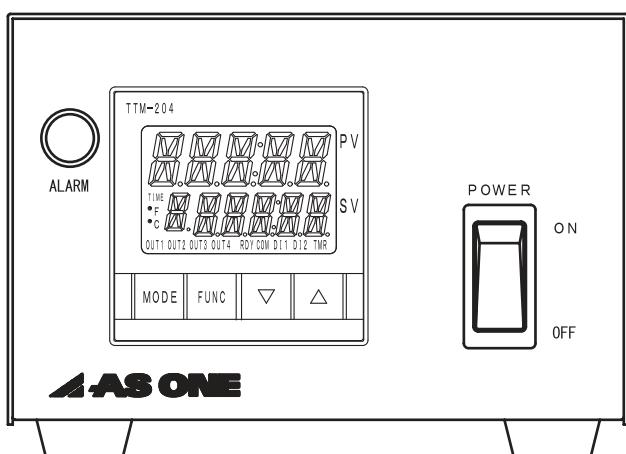


放射型過昇温度防止器 パールサーMoIR

TRTPU-CAL

取扱説明書

目 次



安全上のご注意	P.2
安全にお使いいただくために	P.3
1.製品概要	P.5
2.端子接続方法	P.6
3.操作方法	P.7
4.各種設定方法	P.9
5.製品仕様	P.10
6.保守点検	P.10
7.連絡先・保証書	P.11

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして誠に有り難うございます。
 ■本製品をより安全に、また、良好な状態でご使用いただくために必ず、
 この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
 また、製品を末永くご使用いただくために、この「取扱説明書」は大切に
 保管して下さい。

アズワン株式会社

2014年8月初版作成 TT2014087-01

安全上のご注意

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやこの製品をお使いになる方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、ご使用の際に守っていただきたい事項について「シンボルマーク」で表示しています。このマークの意味を十分にご理解の上、お読みいただくようお願いいたします。

シンボルの説明

	警告	この表示で記載されている項目を無視して、誤った取扱をしたときには死亡や重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示で記載されている項目を無視して、誤った取扱をしたときには傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害の発生や、機器の故障が想定される内容を示しています。

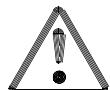
物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットにかかる拡大損害を示します。

	感電注意	特定の条件において、感電の可能性を注意。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止。
	破裂注意	特定条件において、破裂の可能性を注意。

安全にお使いいただくために

本機は、安全用保護機器ではありませんので、次に示すような条件や環境で使用する場合は定格、機能に對して余裕をもった使い方やフェールセーフなどの安全対策へのご配慮をいただくとともに、当社までご相談してくださるようお願ひいたします。

- ・取扱説明書に記載のない条件や環境での使用
- ・原子力制御・鉄道・航空・車両・燃料装置・医療機械・安全機器などへの使用
- ・人命や財産に大きな影響が予想され、特に安全性が要求される用途への使用



警告



- ・電源を入れた状態で端子に触れないでください。
感電する恐れがあります。

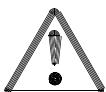


- ・電源を入れた状態で分解したり、内部に触ったりしないでください。
感電の恐れがあります。



- ・分解、加圧変形、90°C以上の加熱、焼却はしないでください。

安全にお使いいただくために



警告



この製品の電源電圧はAC100Vです。
電源電圧が異なりますと、故障や火災の原因となります。

100V専用



万一の感電防止のためアースをして下さい。

要設置



取扱注意

周囲温度が5°Cから35°C以内のところに設置してください。
湿気が少なく、水滴のかからないところに設置してください。
直射日光があたる所でのご使用、保存はしないでください。
粉塵の多いところや、腐食性ガスの発生する場所は避けて下さい。

衝撃や振動の多い場所は避けて下さい。
ノイズの発生する機器からはできるだけ離して下さい。



負荷注意

この温度警報器の消費電流は、接続するヒーターにもよりますが最大で15Aです。
単独のコンセントでご使用ください。また、突入電流のあるヒーターをご使用の場合は
その電流値が15Aを超えないものをお使いください。



感電注意

電源を入れた状態で端子に触れないで下さい。
感電する恐れがあります。



取扱注意

電源コードを加工したり、無理に変形させたり、重い物をのせたりしないで下さい。



取扱注意

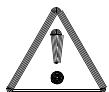
この製品は防水仕様ではありません。水をかけたり、ぬらさないで下さい。
蒸気、結露などにもご注意ください。



取扱注意

揮発性、引火性のある物の近くでは、使用しないで下さい。

安全にお使いいただくために



お願い



取扱注意

本体を落下させたり、破損させた場合には、直ちに電源スイッチを切り
本体から出ている電源プラグをコンセントから抜き出力端子に接続されている
機器を抜いて、「販売店」へ連絡してください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



取扱注意

分解したり、修理、改造はしないでください。



取扱注意

センサーは制御させたい対象物に確実に取り付けてください。センサーが対象物から
はずれると、思わぬ温度上昇により火災を起こす恐れがあります。



取扱注意

ご使用にならないときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

本器の付属は以下のとおりです。付属品のご確認をお願いします。

取扱説明書 … 1 冊

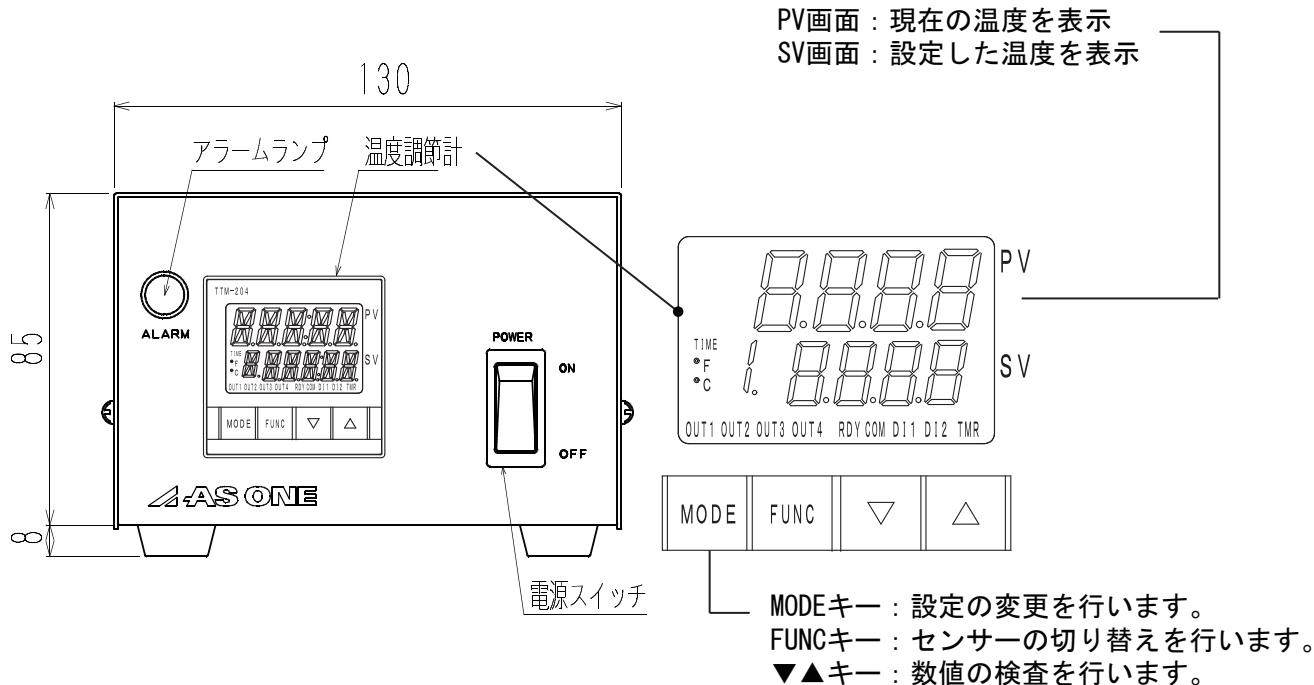
万が一足らない物や、型式等が違う物がございましたら、弊社までお知らせ下さい。連絡先は巻末に
掲載されています。

- ・この詳細マニュアルの一部または全部を無断で複写、または転載する事を禁じます。
- ・この詳細マニュアルの内容については、将来予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。
- ・お客様が本器をご使用された結果生じた不具合等に関しましては、その責を負いかねる場合がございますのでご了承下さい。

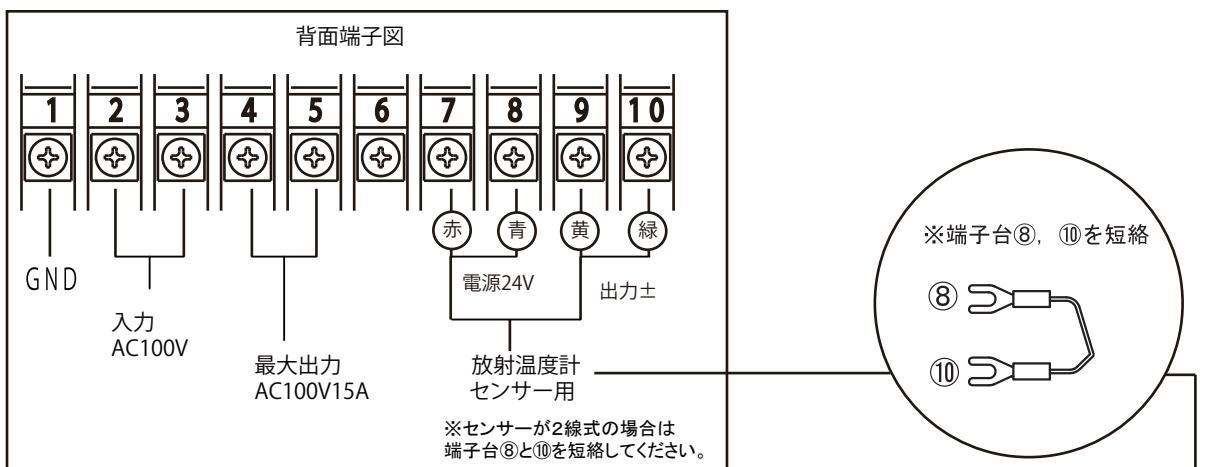
■ 特徴

- 本製品は、設定温度より測定温度が高くなると自動的に電源をカットする
温度過昇防止機能を持たせた製品です。
- 放射温度センサー（IRセンサー）とK熱電対の二種類を切り替えて使用可能です。

■ 外形

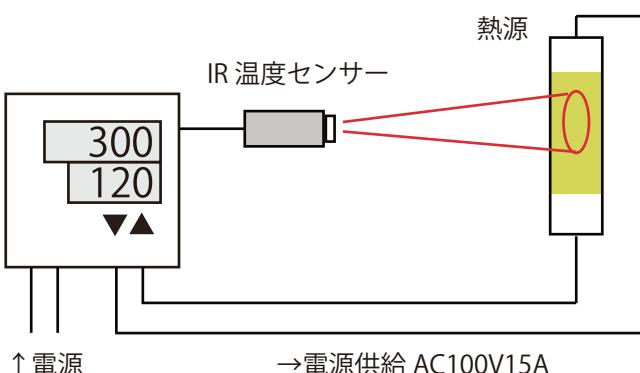
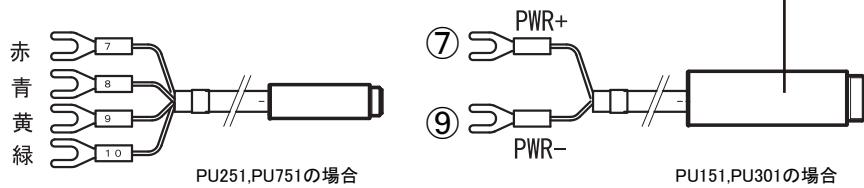


2 端子接続方法



IR センサーは 4~20mA の電流出力を出すものを使用してください。

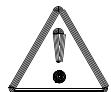
配線被覆の色	機能	タグ
赤	電源+	PWR+
青	電源-	PWR-
黄	出力+	OP+
緑	出力-	OP-
裸線	シールド	



■放射式温度過昇防止器接続例

※ライターの火（約 1200°C）ハンダコテ（約 300°C）をサンプルとしてサーモスタットが機能することを確認してください。

※センサーと熱源の距離、測定している面積はセンサーごとに異なります。
詳細はセンサー資料をご覧ください。



結線上のお願い



電源を入れた状態で端子に触れないでください。
感電する恐れがあります。

結線を行う場合は本機および加熱機器の電源を切ってから配線をして下さい。
感電の恐れがあります。



入力端子（INPUT）、出力端子（OUTPUT）、センサー端子（SENSOR）端子など 配線間違いの無い様にご確認下さい。

結線に使う圧着端子はM3.5のネジに適合する物をご使用下さい。

取扱注意

3 操作方法

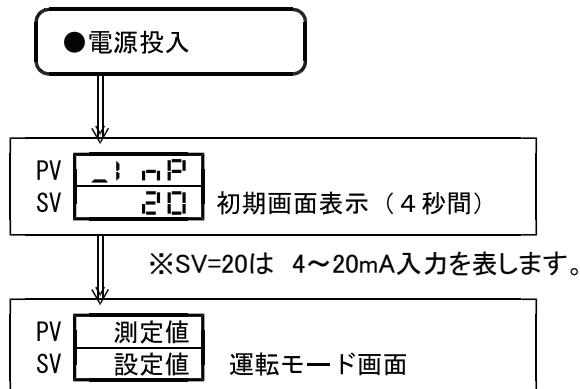
※この温調器では温度センサーの温度範囲によって内部のスケーリングを変更する必要があります。300～1200°Cを感知するセンサーであればFSHを1200°Cに FSLを300°Cに設定します。FSH(L):Full Scale High(Low)これによって300°Cを4mA、1200°Cを20mAとして認識します。詳細設定は10ページに記載しております。

この頁をコピーして本体のそばにおいておくと便利です

電源がOFFで、かつ電源プラグがコンセントから外れていることを確認して下さい。

1. 前項の端子台接続方法に従い、端子を端子台に確実につなぎます。
2. センサーを対象物の温度を検出できるように確実に取り付けます。
3. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにします。
初期画面表示後、
4. 設定温度を▲▼キーで設定します。
5. センサー測定温度が設定温度（警報動作温度）に達すると、温度調節計のAL1ランプ及びアラームランプ（ネオンランプ赤）が点灯し、自動的に電圧出力を停止します。
電圧の供給は、電源スイッチを一度OFFにし、再度ONにしない限り復帰しません。
一旦警報が働いた後は異常を確認し、その原因を取り除いた後、復帰するようにして下さい。

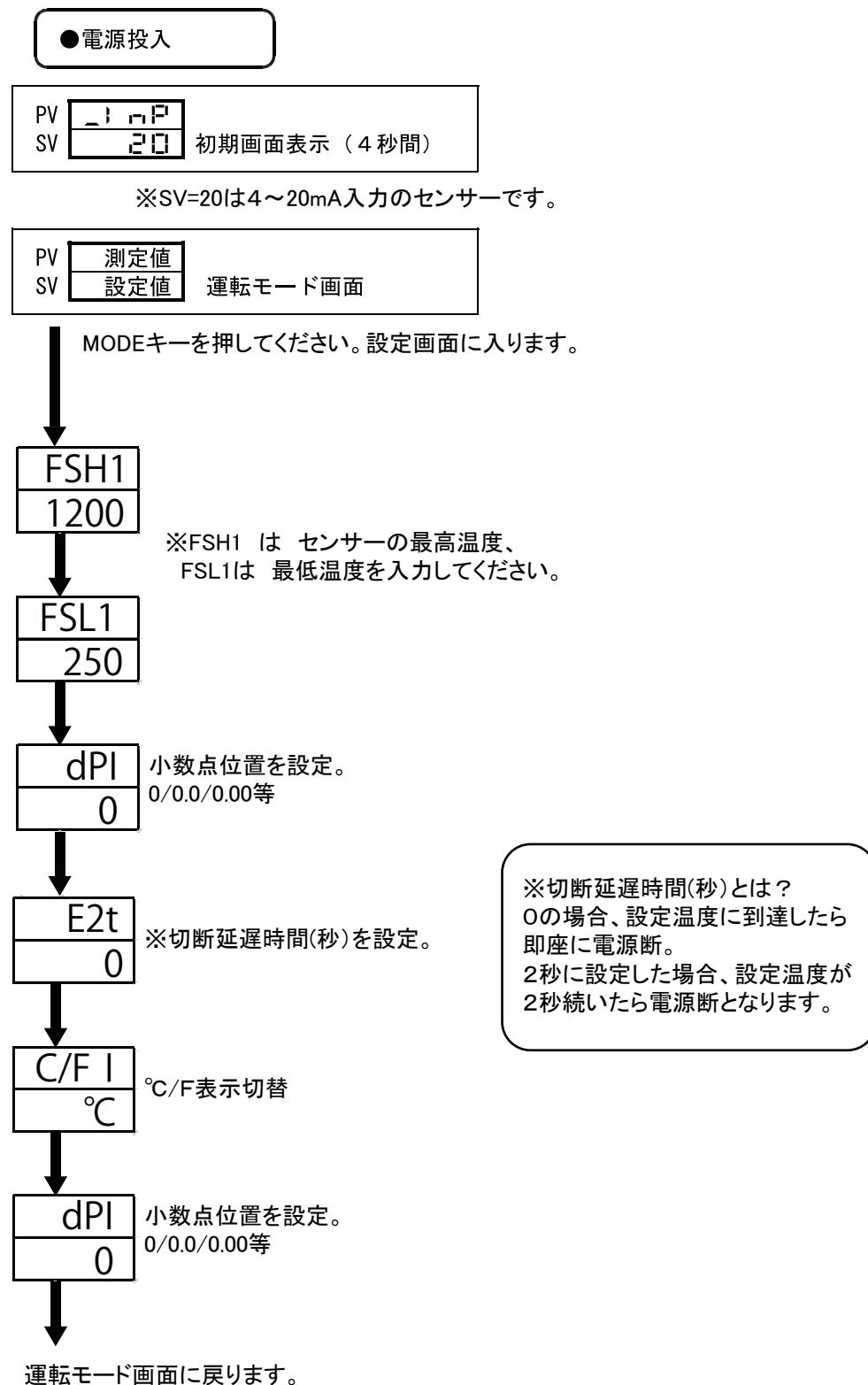
■ 操作フロー



設定温度を▲▼キーで設定します。

4 各種設定方法

■ 操作フロー



5 製品仕様

電源電圧	A C 1 0 0 V (± 1 0 %) 5 0 / 6 0 H z 共用	※本体消費電力約50W
出力	リレー接点による電圧出力 A C 1 0 0 V MAX 1 5 A (抵抗負荷)	
入出力方法	裏面端子台による接続	
制御方式	主制御 O N / O F F (但し制御は行わない)	
センサー	別売 放射温度センサー DC4~20mA出力の物 (電源DC24V型)	
設定方式	アップダウンキーによる	
設定温度範囲	放射温度センサー (0~1200°C)	
使用周囲条件	温度: -20~+70°C 湿度: 5~95% (氷結、結露なきこと)	

6 保守点検

動作不良の場合には、本製品の仕様通りに使われているか確認した後
下記要領に従って検査して下さい。

症状	確認事項
画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none">・電源コンセントを正しく接続されていますか？・電源の供給は正しく行われていますか？
測定値が正確でない	<ul style="list-style-type: none">・センサーは正常な物ですか？ (別な物を接続しても同様の症状ですか？)・センサーが正しく接続されていますか？
電源が入らない 制御器の指示LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">・ヒューズが切れていないか確認して下さい。
電源は投入されているが 出力端④、⑤から出力しない	<ul style="list-style-type: none">・センサーが接触不良、断線、短絡等していないか確認して下さい。

以上の点検を行っても正常に機能しない場合は、本体の不良が考えられますので
お買いもとめいただいた「販売店」にご相談下さい。

※エラー表示について (この機種では現れないものも記載されています)

- ① _____ 入力値が上限を超えています。熱電対が断線している場合に表示
- ② _____ 入力値が下限を超えています。DC1~5V, 4~20mAが断線している場合に表示
- ③ E rr 0 : メモリーエラー時に表示、電源再投入で改善されない場合は修理対応となります。
- ④ E rr 1 : 热電対に測温抵抗を接続した場合に表示
- ⑤ L o c : ロックされている項目に入力しようとした場合に表示

製品保証について

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定（1）に基づく正常な使用状態での故障の際は右記保証規定により修理いたします。

品名			
型式			
機番			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お客様			
ご住所	TEL :		
取り扱い店名	担当者印		
住所	TEL :		

アズワン株式会社

〈保証規定〉

- 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - 誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - 本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - 接続している他の機器が原因による故障。
 - 車両・船舶等での使用による故障。
 - 消耗部品、付属部品の交換。
 - 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875
FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<https://help.as-1.co.jp/q>

■修理・校正についてのお問い合わせは

テクニカルセンター

フリーダイヤル  0120-788-535
FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。